

Rotary International District 2500

# Governor's Monthly Letter

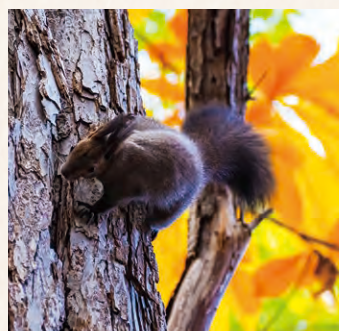
2022-2023



エゾリンドウ

Vol.4  
2022.10.1

ガバナー月信



## CONTENTS

ガバナーメッセージ	1
米山月間によせて	2
公共イメージ向上委員会	3
公式訪問レポート	4
2024-25年度国際ロータリー会長	14
千代ノ浦マリンパーク清掃活動	15
広報・地区IT推進について	16
ロータリー平和フェローシップ	18
ポリオプラス小委員会	20
ハイライトよねやま	21
コーディネーターNEWS	23
新入会員	26
ロータリー財団寄付者報告	27
物故会員	27
例会出席率及び会員数推移	28



## ガバナーメッセージ

2022-23年度

国際ロータリー第2500地区ガバナー **久木 佐知子**  
 (旭川西RC)

街なかの紅葉も色づき始め、秋の深まりを感じる頃になりました。皆さまには如何お過ごしでしょうか。

今月は米山月刊です。公益財団法人米山記念奨学会は、勉学・研究のために日本に在留している私費留学生に日本全国のロータリアンからの寄付金を財源に奨学金を支給し、支援する民間の奨学財団です。その歴史は1952年に東京ロータリークラブで始まって以来70年、財団設立から55年を迎えています。米山記念奨学事業の使命は、日本と世界を結ぶ懸け橋となり国際社会で活躍し、ロータリーの良き理解者となる人材を育成することです。米山記念奨学金が他の奨学金事業と大きく違うのは、「世話クラブ制度」と「カウンセラー制度」にあります。

9月4日（日）、このカウンセラー制度の充実と強化を図るためカウンセラーを対象にした「米山記念奨学会カウンセラー研修会」が旭川で開催されました。参加者は奨学生7名、カウンセラー7名、地区米山奨学委員6名に私を加え、計21名です。

はじめに米山奨学会運営委員会を代表し、石平清美委員長（富良野RC）から事業報告と寄付金の現状についてご説明をいただきました。その後、奨学生とカウンセラーが別々にミーティングを開き、世話クラブとの交流報告や課題について意見を交わしました。奨学生の中には7月のセミナーで体験発表をしてくださった周 璿（シュウ シン）さんが参加されており、世話クラブの北見東ロータリークラブ様のサポートで元気に活躍されている姿を拝見しました。奨学生は世話クラブにより普通の留学生では体験することのできない日本での特別な待遇と深い経験を得ることができます。

短い時間でしたが奨学生とカウンセラーとの交流が図られ有意義な研修となりました。米山奨学会運営委員会の皆様に感謝申し上げます。

奨学生の皆さまには、将来、国際平和に貢献できる人材となつていただくため、多くのロータリアンやカウンセラーとの交流を通して、奉仕の精神や日本文化などを学んでいただいています。また、奨学期間だけにとどまらず、期間終了後も学友会のネットワークを通じて人間的成長を目指しています。ロータリアンの皆様には積極的に奨学生と関わっていただき、日本の伝統文化やロータリー精神を伝え、皆様で奨学生を育てていただけますようお願いいたします。

今年の奨学生は880名で、事業費は14億4510万円（2021-22年度）です。そのうち2500地区の奨学生はネパール、中国、タイ、ザンビア、エジプト、フィンランド、モンゴルの7か国から9名です。これまでおよそ2万人以上の留学生を支援し、卒業生は120か国以上の国や地域で活躍しています。

最後に、2021-22年度の米山への寄付金の結果について、前年度伸び率が2500地区は115.2%であり、全国でトップの結果となりました。米山記念奨学会運営委員会の皆様、各クラブ会長様、ご担当委員長様のご努力の賜物と感謝申し上げます。ただ、個人の平均寄付額は全国平均を下回っている状況です。

世話クラブ内は勿論、クラブの垣根を越えて分区内、地区内と奨学生をサポートしておられないクラブの方々にも同じ経験、交流をしていただき、寄付金を含め米山奨学会が更に発展していくことを願っております。

米山シンボルマークの重なり合うハートは「ロータリアン」と「奨学生」を表わしています。留学生の支援と交流を通じて国を超えた信頼関係を築き、世界平和を願う心を育てるという創設当時の願いか込められています。皆様からの温かいご支援に心より感謝申し上げます。



## 米山月間によせて

2022-23年度米山記念奨学会

運営委員会委員長 **石平 清美**  
(富良野RC)



### ■米山記念事業の目的

米山奨学事業は、ロータリーの理念とする国際理解と相互理解に努め、国際親善と交流を深めるために優秀な留学生を支援し、世界平和の創造と維持に貢献することを目的とします。

### ■米山記念事業最大の特徴

米山奨学制度は規模の大きさだけでなく、最大の特徴としてカウンセラー制度と世話クラブ制度があります。カウンセラーは寄付金に託すロータリアンの気持ちを汲み、奨学生を心に懸けて大切に思い、親日家や知日家にする大切な役割を担って頂いています。世話クラブは、普通の留学生では決して体験する事の出来ない日本での特別な待遇と思い出深い経験になります。

### ■今年度2500地区の現状

今年度2500地区の奨学生は、継続奨学生3名（稚内・帯広・北見）、新規奨学生6名（稚内・帯広3名・北見2名）合計9名です。出身国は、ネパール・中国・タイ・ザンビア・エジプト・フィンランド・モンゴルの7か国といろいろな国の学生を支援させて頂いています。

### ■委員会活動状況

昨年12月に面接を行い、4月にオリエンテーションを開催して、カウンセラーと奨学生に対して、今後の心構え等について説明させて頂きました。9月にはカウンセラーと奨学生の研修会を開催し、10月の地区大会では皆さまの前で奨学生のスピーチをさせて頂く予定になっております。

今年度も、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、思うような活動が出来ないところもありますが、各世話クラブ・カウンセラーが工夫を凝らして対応して頂いております。

2500地区は広域で、奨学生との交流が難しいクラブもありますが、米山記念事業の目的をご理解を頂き、皆さまの温かいご支援とご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。



## 公共イメージ向上について クラブの歴史を学び未来を語ってみよう！

公共イメージ向上委員会

委員長 **渡辺 喜代美**  
(帯広RC)

ジェニファー・ジョーンズ国際ロータリー会長は、1月20日、次年度の地区ガバナーに向けた講演をオンラインでライブ配信し、2022-23年度の会長テーマ「イマジン ロータリー」を発表。世界にもたらせる変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためにロータリーの力とつながりを生かすよう呼びかけました。

国際ロータリー初の女性会長に就任するジョーンズ氏は、会員の積極的な参加を促すために、ロータリーには「適応と改革」が必要だとジョーンズ氏は述べ、例として自身が住む町について語りました。ウィンザー市はかつて、カナダの自動車産業の中心地でしたが、工場の閉鎖により数千人が職を失い、市は改革を迫られました。自動車工場が新しい部品やモデルを開発するのと同じように、同市は改革を実施。その結果、現在は農業関連産業と、医療や宇宙航空の技術をリードする都市となりました。

「ロータリーでの私たちの中心的な役割は、各会員の参加を促すための適切な”部品”を見つけること」とジョーンズ氏。「詰まるところ、大切なのは会員にとっての心地よさと配慮です」と述べています。

積極的な参加こそが会員の維持にとって重要であり、会員がロータリーに何を期待するかを尋ねた上で、果たしがいのある責任を会員に与えることが必要とし、2023年までにロータリー会員基盤の30%を女性にするというRI理事会目標達成のタイムリミットが迫っていることにも触れ、110カ国以上で既に目標が達成されてはいるものの、まだ先は長いと訴えています。

「私たちには皆、夢があります。しかし、そのために行動するかどうかを決めるのは私たちです」。こう述べたジョーンズ氏は、ロータリーのような団体がポリオの根絶や平和の実現といった大きな夢を抱くなら、「それを実現させる責任は自分たちにある」と語り、「昨日のことをイマジン（想像）する人はいません。それは未来を描くことです」と締めくくっています。

私たちは、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行状況3年目を迎え、2500地区は新たな運動スタイルを模索し、実践することを求められています。時代の変化とともに私たちロータリアンは、各クラブが公共イメージを向上させることがロータリーの重要な課題であることを痛感し、会員一人ひとりの協力が求められていることを実感しています。それぞれ活動する地域やクラブのおかれている状況は違いますが、クラブのビジョンと目標を定め、クラブ一丸となって目標達成—ゴールにむかって行動することが大切です。生涯ロータリアン時代を創造するためには、会員基盤の多様化を推進する必要があります。今一度クラブ創立の原点を見つめ、未来のクラブを創造するために、クラブ会長が中心となって公共イメージ向上に取り組んでいただきたいと思います。

久木佐知子ガバナーが掲げる地区スローガン「ともに紡ごう！ロータリーの未来へ」を掲げ、2500地区に公共イメージの輪を大きく広げたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。

# 公 式 訪 問 レ ポ ー ト

## 第8分区 厚岸ロータリークラブ

会長 森脇 智亮 幹事 成澤 則充

訪問日 7月25日

会場 厚岸牡蛎街道

### クラブ自慢

厚岸ロータリークラブは現在14名。「花と味覚と歴史の町あっけし」で活動しています。

最近、厚岸ウィスキーが大変好評で、発売日には町内外からのお客様で長蛇の列ができます。

そんな厚岸ウィスキーを夜間例会で味わいながら活動を続けています。

(幹事：成澤 則充)



久木ガバナー・地区役員の方をお迎えして、大変有意義なお話並びに意見交換が出来ました事に感謝申し上げます。

厚岸ロータリークラブは、地域社会への貢献活動としまして、「ロータリーの森」の造成とその育成管理をしております。また、毎年4月に町内新入児童全員に連絡袋の贈呈、さらに交通安全を祈り役場並びに警察署と共に神社にて交通安全祈願祭を行っております。

(幹事：成澤 則充)

## 第8分区 根室西ロータリークラブ

会長 河村 重敏 幹事 半田 豪

訪問日 7月26日

会場 ベルクラシック根室

### クラブ自慢

本土最東端の根室市、朝日が一番近い街根室市の夏は短く、5月初めにも雪が降る事がありますが、根室の夏から秋にかけては数多くの海産物が豊富です。その中でも7月1日に解禁となった花咲がにはこの時期、根室を代表する海産物です。今年の花咲がには例年より大きく身入りもよく、とても美味しいと評判です。根室市内の魚屋さん、スーパーなどで大小真っ赤に茹で上がったばかりの花咲がいが毎日販売されています。茹でたてのカニを楽しめるのは9月下旬までです。

根室へ来たら、少し早起きをして太平洋側の海岸へ行き最東端の朝日を是非とも見てみてください。心があらわれます。今時期は午前4時前半に日の出がみられます。

(会長：河村 重敏)



7月26日に開催した久木ガバナー公式訪問は、根室西RCにとってとても有意義な時間でした。

会長幹事懇談会でのガバナーの話の中で、会員増強、DEI、新クラブ創設についてのお話を聞き、各クラブでも真剣に取り組んでいる事がわかり、当クラブでの会員増強、退会防止の考えを話しガバナーからもアドバイスを頂きました。

クラブ協議会では、ガバナーから各委員会の活動計画に対してお褒めの言葉を頂きました。ガバナー公式訪問例会では、RI会長から当クラブ創立50周年へのお祝いのメッセージを代読して頂き、RI会長の世界のRCへのお心遣い大変感謝しました。

ガバナーのスピーチに当クラブ会員全員が聞き入っていました。当クラブは会員一人一人がロータリー愛に溢れ、素晴らしいクラブだと自負しています。今以上「一歩前」へと邁進していきます。

(会長：河村 重敏)



# 公 式 訪 問 レ ポ ー ト

第8分区 根室ロータリークラブ

会長 荒木 英和 幹事 佐藤 隆

訪問日 7月26日 会場 根室商工会館

## クラブ自慢

日本最東端の街「根室」は、霧も深いが情けも深い街です。

先ず食・グルメですが、水産都市を標榜することから、花咲カニ・鮭・サンマ・ウニ・ホタテは絶品です。また、バターライスの上にトンカツを乗せた「エスカロップ」は自慢です。景色は「風蓮湖」とコラボレイトされた「春国岱」は世界のバードウォッチャーからも評価されている野鳥の楽園です。一見の価値あり。

最近注目されているのが、アイヌ民族の住居も兼ねていたアイヌ語で「砦」という意味をもつ「チャシ」跡群です。24ヵ所ほどあり日本百名城の一つとして紹介されております。

(プログラム・広報・雑誌委員長：滑川 義幸)



根室ロータリークラブは、日本本土で最も東に拠点を構えるクラブです。

当クラブが誕生したのは、終戦から14年後の事でしたが、創設時のメンバーが「街の中に緑を取り戻そう」と植えた苗木は、見事な大木になり、今では根室公園の一部となったこの『ロータリーの森』は、夏はバーベキュー広場として、クリスマスにはライトアップされ、多くの市民に親しまれております。これからは先達から受け継い“奉仕の精神”を未来の同志に繋いでいくために活動していきたいと思ひます。

(幹事：佐藤 隆)



第8分区 別海ロータリークラブ

会長 島影 輝雄 幹事 安部 政博

訪問日 7月27日 会場 別海交流館ぷらと

## クラブ自慢

12万 白黒模様牛の群れ その大半がメス牛で ブラジャーもせず巨乳見せ 生乳生産日本一 鮭海老帆立魚介類 これもわが町名産で こんなところにロータリー 設立されて4年後は いよいよ来たる半世紀 RC杯スケートで 活躍した子がやがて オリンピックに4人出て とうとう今年銅メダル 町の環境美化目指し 桜紅葉に花水木 植樹草刈り「ニレの里」 汗水たらし世話をして そこに現るガバナーは 我等に喝を入れ笑顔 弱小11人クラブ まずは増強北の勝呑んで発奮イマジンが ふくらみ嬉し戯れ歌綴り (副会長：山口 長伸)



# 公 式 訪 問 レ ポ ー ト

第8分区 浜中ロータリークラブ

会長 山崎 貞夫 幹事 西原 基治

訪問日 7月28日 会場 浜中町商工会館

## クラブ自慢

浜中町は、風向明媚な自然郷です。  
霧多布、嶮暮帰島、その他小島及び陸地によって形成されており、67Kmにもおよぶ海岸線は海霧にかすむ砂浜、奇岩絶壁をみせる岬、(岬には近年、ラッコ家族が住み着きTV放映もされ観光客に人気のスポット)そして中央部には霧多布湿原が広がっています。(7月は湿原いっばいに「わたすげ」の群生、咲き誇る「エゾカンゾウ」の黄色に広がる景色が見頃です)そしてグルメは、浜中町産の生乳だけが使用されている、濃厚なコクとリッチな舌触りのハーゲンダッツのアイスクリーム。更には、浜中の地名を冠するブランド「ウニ」は、霧多布の豊かなミネラルが育んだ良質な昆布のみを食べて育った絶品。豊洲市場でも一番高い値がつくのが「浜中ウニ」です。是非一度ご賞味あれ。  
(幹事：西原 基治)



去る7月28日、2022-23年度ガバナー公式訪問が開催され、久木ガバナー、佐野第8分区ガバナー補佐、そして随員頂きました旭川RC佐野会長、坂下地区副幹事、ガバナー補佐キャビネットの日野澤様には早朝よりご来訪頂き、会長・幹事懇談会そしてクラブ協議会引続きガバナー公式訪問例会と長時間に亘り、大変ご意義あるお話を拝聴させて頂き会員一同とても有意義な時を過ごすことができました。今後クラブの運営に大いに役立たせて頂きたいと思えます。また、久木ガバナーは11年前、今は亡き増田一雄PG公式訪問の随行者の一人としてご来訪頂き、当町にて一泊され当クラブ会員との懇親の栄を賜りました。会員一同懐かしくお迎え致しました。ご来訪頂きました久木ガバナーはじめ皆様の益々のご活躍を心からご祈念申し上げます。温かいご指導ありがとうございました。  
(幹事：西原 基治)

第8分区 中標津ロータリークラブ

会長 青山 隆志 幹事 藤原 工

訪問日 7月28日 会場 トーヨーブランドホテル

## クラブ自慢

わが街に来たら、ここに寄って行って(土産・グルメ・景色など)中標津町のランドマークともいわれる【開陽台】です。標高270mの台地にあります。昼は牧草地帯の「緑のじゅうたん」夜は、天然プラネタリウムか!と思ってしまうほどの、幻想的風景です。お立ち寄りの際は、ロータリーの鐘を鳴らしてね!  
お土産はやっぱり標津羊羹です。日本を代表する銘菓で、【標津羊羹】は世界進出してます!北海道産金時豆とビート糖を使った、さらりとした口当たり!しっかりとうま味を感じられます!中標津にぜひ来てご賞味ください!  
(幹事：藤原 工)





# 公 式 訪 問 レ ポ ー ト

## 第8分区 弟子屈ロータリークラブ

会長 渡邊 明子 幹事 今井 善昭

訪問日 7月29日 会場 ホテル摩周

### クラブ自慢

五感で感動、弟子屈町！弟子屈町に来たら摩周湖・屈斜路湖・硫黄山は訪れて欲しい三大絶景。四季のスポットは春はエゾヤマザクラ（弟子屈町名木指定番号4）別名合格の木、夏は摩周湖&屈斜路湖の雲海天国、秋は屈斜路湖畔の紅葉、冬は輝くダイヤモンドダストとフロストフラワー、弟子屈でしか見られない感動風景。そして温泉天国弟子屈。アルカリ性単純泉の摩周・屈斜路温泉、強酸性の川湯温泉、弟子屈南部のモール泉源泉は無数にあるので温泉巡りは最高です。新感覚スイーツ硫黄山温玉ソフトもお勧めです。

(会長：渡邊 明子)



弟子屈ロータリークラブは、会員数19名（内女性2名）の66年の歴史を誇るクラブです。

初の女性会長という重責を楽しみながらも歴史を重んじ、かつ新しい上昇気流を起こすべく月2回の例会を明るく楽しく開催します。

今年度は、新たな視点でチャレンジをしている若者や多くのゲストを招いての卓話の実施、「地域を知る・ロータリーを知ってもらう」活動をします。そして地域社会奉仕プロジェクトや恵まれた自然を楽しみながらの奉仕活動、未来を担う中学生への出前講座等、地域にロータリーの足跡を刻んでまいります。

(会長：渡邊 明子)



## 第6分区 帯広南ロータリークラブ

会長 岩原 道直 幹事 松田 英明

訪問日 8月1日 会場 北海道ホテル

### クラブ自慢

帯広市南地区を主なエリアとし、30歳代から80歳代まで幅広く64名の会員を誇る当クラブは、先輩後輩の堅苦しい垣根を越えて常に楽しい例会と親睦をはかる明るいクラブ運営を行っております。

特に当クラブは女性会員が7名在籍し、その会員の出席率の高さが自然と例会を明るくしているものと思っております。また、その会員達みんなが会長、幹事、理事等を歴任し、今でも私自身頼りにし助けてもらっている毎日です。

また、帯広地区の社会奉仕には特に力を入れており、地区補助金を活用した事業も昨年に引き続き今年度も行うこととなりました（昨年は帯広市総合体育館に電波時計の寄贈。今年度は帯広盲学校に手すり付き階段を設置）。

毎週月曜日は帯広市でも由緒ある北海道ホテルに於いて、親睦を深め常に奉仕活動とはなにか、公共性イメージの向上とはどうゆうことか、ロータリーの未来のために紡いでいくにはどうすれば良いのか、議論し考えながら、しかし明るく楽しいクラブ活動をみんなで運営しているクラブです。

(幹事：松田 英明)



# 公式訪問レポート

第6分区 広尾ロータリークラブ

会長 尾矢 利昭 幹事 面野 一

訪問日 8月2日 会場 ホテル東陽館

## クラブ自慢

広尾町は十勝最南端に位置する港町です。日本唯一のサンタランドに認定され、10月末の点灯式では街が一斉に美しいイルミネーションに包まれます。青い海、ワンペの滝、景色も楽しめますが、豊かな海が育んだ新鮮で豊富な海産物も楽しめます。海上花火大会、毛がに祭では地元ならではの屋台グルメにも定評があります。

やまもとセンターでは豊富な品揃えの珍味や加工品が販売されており、お土産や贈り物としても喜ばれています。広尾の味覚を多くの方にご賞味頂けたらと思います。機会があれば是非、皆様お越し下さい。

(幹事：西野 一)



先日開催されましたガバナー公式訪問に、久木ガバナー様、松原ガバナー補佐様、西口実行委員長様、千葉副幹事様、内田副幹事様にご来訪いただき、とても有意義な時間をご一緒させて頂きました。誠にありがとうございました。

当クラブは1962年に設立し、昨年60周年の節目を迎え、現在19名が在籍しております。会員減少、会員維持という問題を抱える中で「会員増強」を目標とし、会員相互の親睦を深め例会の出席率も高められるよう、「例会の在り方」、「会員の負担減少」、「クラブの魅力度アップ」この4項目を重点に活動してまいります。

(幹事：西野 一)

第6分区 帯広東ロータリークラブ

会長 古川 直也 幹事 上野 敏郎

訪問日 8月2日 会場 ホテル日航ノースランド帯広

## クラブ自慢

我がまちのPRにはどうしても主観が入ります。よって、これは私の願いです。どこでも同じですが、「まちに人あり、人に歴史あり」です。人がいる限りまちは消えません。

帯広は「豚丼」のまちです。その豚丼の味はそれぞれですが、豚丼がなぜ生まれたかにほとんどの帯広市民は感心がありません。それでも、市民は「帯広って言ったら豚丼でしょ！」と言います。不思議ですが、ここにまちの魅力、隠し味があるのです。

帯広に来たら「豚丼」を食べてください。その「豚丼の誕生」に感心を持ってください。帯広が見えてきます。

(幹事：上野 敏郎)



どのロータリークラブでも同じだと思いますが、ガバナー公式訪問例会は「ロータリーそのもの」を感じる重要な儀式だと考えます。なぜなら、ロータリークラブ最大の長は、世界につながる団体であり、そのことを伝えてくれるのがガバナーの訪問だからです。

久木ガバナーの10項目の願いが、第2500地区をつなぎ「未来に大きな夢を紡ぐ大切さ」を意識づけたと受け止めています。感謝します。

帯広東ロータリークラブは、帯広市内で最小のクラブですが、その3分の1は今後に期待できる若手会員です。乞う、ご期待。

(幹事：上野 敏郎)

# 公 式 訪 問 レ ポ ー ト

## 第6分区 上士幌ロータリークラブ

会長 宮内 隆 幹事 佐藤 佳邦

訪問日 8月3日 会場 上士幌商工会館

### クラブ自慢

上士幌町は、北から三国峠から見る大自然のパノラマ、次に旧国鉄士幌線のコンクリートアーチ橋梁群そしてめかびら源泉郷があります。そして南下すると上士幌市街地になります。十勝北部の平野を一望できるナイトイテラスがあり、中心部には道の駅かみしほろがあります。また、熱気球が盛んな街で北海道バルーンフェスティバルは来年50回大会の記念大会になります。第2500地区のロータリアンの会員の皆様、ご家族では是非上士幌町にお越しください。お待ちしております。  
(幹事：佐藤 佳邦)



上士幌町は日本の国立公園で最も大きい大雪山国立公園の東山麓に位置し十勝平野の北端に創立されたクラブであります。上士幌ロータリークラブは、昭和40年に創立し今年57年目を迎えます。現在13名と少人数のクラブであります。少数精鋭でクラブ活動を行っており隔年ではあります。地元中学校にロータリー文庫を作り図書の寄贈を行っております。他にも社会福祉活動・交通安全活動にも協力しております。小さなクラブですので会員の親睦を深める楽しいクラブをモットーに活動しております。  
(幹事：佐藤 佳邦)

## 第2分区 中頓別ロータリークラブ

会長 相座 豊 幹事 大島 朗

訪問日 8月9日 会場 中頓別町商工会館

### クラブ自慢

深い森と豊かな清流のまち中頓別。北海道天然記念物の「中頓別鍾乳洞」や2時間程度で登ることができる標高703mの敏音知岳、ピネシリオートキャンプ場は特にオススメです。また、かつて砂金堀りが盛んだった中頓別は、今でも町内を流れる川で砂金をとることができます。近年は、この手つかずの「自然」を求めて移住する方が増えてきています。コロナ禍で密を避けるための条件が揃う中頓別へどうぞお立ち寄りください。  
(幹事：大島 朗)



人口1600人の町で、会員数13名の中頓別RCは、57年の歴史を積み重ね、相座会長のもと「小さな中頓別(まち)のしあわせをデザイン」するため、会員相互の交流を大切に奉仕活動を行っています。コロナ禍でこれまで通りの活動ができない中、まちのイベント「第41回北緯45度夏祭り」では例年行っている「餅まき」を来場者への「餅配り」に変更してクラブ全員で行うなど、知恵と工夫を凝らして、地域の方々とのつながりを大切にしています。小さなクラブですが、今後もDEIを体現できるよう努めていきます。  
(幹事：大島 朗)

# 公 式 訪 問 レ ポ ー ト

第2分区 名寄ロータリークラブ

会長 大野真一郎 幹事 白木 剛

訪問日 8月9日 会場 グランドホテル藤花

## クラブ自慢

名寄市は、北北海道の中央に位置し、天塩川と名寄川の恵みと豊かな自然にあふれた環境にあり、農業を基幹産業とする都市です。夏冬の寒暖差が60度に及ぶ気候条件を有し、夏には観賞用やひまわり油の栽培用ひまわりが市内各所で咲き誇ります。アスパラ・スイートコーン・かぼちゃ・薬用植物など、寒暖差を活かした質の高い農産品が自慢です。もち米に於いては生産量は全国一を誇り、伊勢の銘菓「赤福」の原料に使われています。

冬は雪質日本一の名寄ピヤシリスキー場、ピヤシリシャンツェ、道立サンピラーパーク内のクロスカントリーコースや屋内カーリングホールがあり、冬季スポーツの合宿や大会の拠点として、全国から選手が集まります。また、日本最北の公立大学「名寄市立大学」は「名寄女子短期大学」から数えて50年余りにわたり、保険・医療・福祉における専門知識を



地域に貢献できる人材を養成しています。このほか、地域センター病院・地方救命救急センターを受ける「名寄市立総合病院」、国内最大級の望遠鏡を有するなよろ市立天文台「きたすばる」など、医療福祉教育に資する重要な都市機能を有します。

(幹事：白木 剛)

名寄ロータリークラブは1959年5月5日に旭川西ロータリークラブ様の心温まるご指導の下に25名のチャーターメンバーにより、誕生しました。「奉仕の理想」の探求を続け、ロータリーの原点である職業奉仕を基本として、国際奉仕、社会奉仕・青少年奉仕の実践に努め地域の皆様の厚いご理解とご指導を頂きながらクラブ運営をさせていただいております。歴代の会長幹事のご努力により現在の名寄ロータリークラブがあります。その間に1971年～1972年に鷲塚三郎ガバナーを輩出し、また多くの分区代理及びガバナー補佐を輩出してきました。

又、名寄市のPRとしましては、天塩川と名寄川の恵みと豊かな自然にあふれた環境にあり、農業を基幹産業とする都市です。夏冬の寒暖差が60度に及ぶ気候条件を有し、アスパラ・スイートコーン・かぼちゃ寒暖差を活かした質の高い農産品が自慢です。もち米に於いては生産量は全国一を誇り、伊勢の銘菓「赤福」の原料に使われています。

日本最北の公立大学「名寄市立大学」は「名寄女子短期大学」から数えて50年余りにわたり、保険・医療・福祉における専門知識を地域に貢献できる人材を養成しています。このほか、地域センター病院・地方救命救急センターを受ける「名寄市立総合病院」医療福祉教育に資する重要な都市機能を有します。

(幹事：白木 剛)

第4分区 興部ロータリークラブ

会長 阿部 昭一 幹事 酒谷 智治

訪問日 8月17日 会場 味来館

## クラブ自慢

興部町は酪農・漁業が盛んな町です。美味しい牛乳からつくられるチーズ、アイスクリーム、ソフトクリームなどは名店揃いであり、ぜひ食べ比べていただきたいところです。

沙留漁港でとれる水産物も外せません。ホタテ、毛ガニ、タラバガニ、筋子やイクラは全国的にも大変な人気で、ふるさと納税のランキングも常にトップクラスです。

北海道の自治体としては、人口に占める15歳以下の割合が非常に多いのも自慢です。これからの未来も楽しい活気ある町です。(幹事：酒谷 智治)



興部RCは15名と小規模クラブではありますが、ゆえにアットホームな、会員同士の距離が近いクラブです。

この2年間、新型コロナウイルスの影響で思うように集まれない・活動できない時期もありましたが、その間も各々がロータリアンの自覚を持ち、奉仕の精神で地域貢献に努めてまいりました。

最近また例会も通常どおり毎週開催できるようになり、改めて親睦の尊さをかみしめているところです。

今年度は久木ガバナーによるスローガン「ともに紡ごう！ロータリーの未来へ」のとおり、また明るい未来、希望を感じられるような活動を心がけていきたいと思っております。公共イメージの向上、地域の方々から「ロータリーって素敵だな」と思っただけのように…。

(幹事：酒谷 智治)

# 公式訪問レポート

## 第4分区 雄武ロータリークラブ

会長 川村 公人 幹事 村岡 昌信

訪問日 8月17日 会場 ホテル日の出岬

### クラブ自慢

雄武町と言えば海産物の宝庫です！『毛ガニ・ホタテ・ウニ・鮭など』どれも絶品です。海産物以外にも、韃靼そばやアンガス牛などの特産品も豊富にあり、これらを味わう事のできる飲食店が多数ありますので、是非一度お立ち寄り下さい。

また、雄武町はオホーツク海を一望できる日の出岬をはじめ、雄大な自然に囲まれた町です。特に日の出岬から見るオホーツク海の美しい日の出は必見です。岬周辺には、全室オーシャンビューの『ホテル日の出岬』がありますので、是非一度宿泊し『美しい日の出・海の幸・温泉』をご堪能下さい。

「自然豊かで・美味しい食材の宝庫」雄武町で、皆様のお越しをお待ちしております。  
(幹事：村岡 昌信)



8月17日の公式訪問では、久木ガバナーより貴重なお話を聞かせていただきありがとうございました。今後のクラブ運営に活かして参ります。

雄武RCは1964年に設立し58年の歴史と伝統を持つクラブです。

現在、会員13名（名誉会員1名）と小規模なクラブですが、会員間の深く繋がった団結力で奉仕活動に取り組みしております。今年度も川村会長の活動方針のもと、地域との連携を大切にした奉仕活動へ積極的に参加し、雄武RCの存在を発信すると共に、創立60周年へ向けこれまで以上に会員増強に力を注いで行きたいと考えております。

(幹事：村岡 昌信)



## 第4分区 中湧別ロータリークラブ

会長 横幕 廣志 幹事 藤本 伸光

訪問日 8月18日 会場 チューリップの湯

### クラブ自慢

中湧別RCは1965年に創立され、今年度で57年を数えます。ロータリアンとしての誇りを胸に各種活動を行ってきました。しかしながら、地域性や企業経営者の世代交代、元々少ない会員でしたが、現在は実質9名の状態になり、会を維持することの難しさを痛感しております。そのような事で2023年6月末日を持って終結を決定いたしました。今まで友好を深めて頂きました皆様、それに第4分区の会員様、友好クラブでありました北見東RCの皆様、遠軽RCの皆様、本当に有難うございました。心よりお礼申し上げます。  
(幹事：藤本 伸光)



# 公 式 訪 問 レ ポ ー ト

第4分区 遠軽ロータリークラブ

会長 高井 一博 幹事 乾 淳

訪問日 8月18日 会場 ホテルサンシャイン

## クラブ自慢

遠軽RCは、高井会長のもと「奉仕しよう 現在（いま）そしてあすにむけて」のテーマを胸に会員40名で活動しております。会員構成としては、40～90歳代と幅広い世代ではありますが、中でも40～50歳代が全体の35%を占めており、行動力のあるクラブだと思います。事業としてはコロナ禍で中止となっていた第43回遠軽RC旗争奪中学校野球大会新人戦が2年ぶりに開催される事となり、未来のたからである青少年が球場で活躍する姿を楽しみにしております。また、8月には遠軽町芸術文化交流プラザ「メトロプラザ」がオープンし、町外からもたくさんの方が来場しております。プラザ内には、地区補助金を活用し竣工記念として寄贈したインフォメーションディスプレイ2台も来場者の注目を集めております。この度の久木ガバナー公式訪問では、貴重なお話を聴かせて頂き誠にありがとうございました。今後も地域に根ざした奉仕活動を積極的に行いたいと思います。

(幹事：乾 淳)



第4分区 紋別ロータリークラブ

会長 山本 義明 幹事 山崎 彰則

訪問日 8月19日 会場 紋別プリンスホテル

## クラブ自慢

紋別市はオホーツク海沿岸のほぼ中央に位置し、西部は南北に連なる北見産地、南部には東西に起伏する千島火山系に囲まれ、弁天岬から弓状に伸びる海岸線は風波を避ける天然の良港(重要港湾)を有する人口21000人の街です。

ホタテ、カニなどの恵まれたオホーツクの幸が返礼品として全国に高評価をうけ、平成3年度には、『ふるさと納税』の寄高が約153億円となり、初の全国1位になりました。

紋別市は古くから漁業、水産加工が盛んであり、活気のある街です。是非、オホーツクの味、紋別の味をご賞味、ご堪能ください。(幹事：山崎 彰則)



紋別ロータリークラブは毎週金曜日に例会を開催しており、8月19日の例会開催時に久木ガバナーにお越しいただき紋別プリンスホテルにて、ガバナー公式訪問例会を開催いたしました。

久木ガバナーに色々とお話を頂戴しました。中でも会員増強の大切さでは、女性会員のお話、衛星クラブの実例等、大変参考になりました。紋別は各種青年団体が活発な地域であります。経験豊かな若い力が控えており、次代に向けて活動してまいります。

(幹事：山崎 彰則)



# 公 式 訪 問 レ ポ ー ト

## 第4分区 紋別港ロータリークラブ

会長 近藤 豊 幹事 佐藤 嘉純

訪問日 8月19日 会場 ホテルオホーツクパレス

### クラブ自慢

わが街に来たら、ここに寄って行って（土産・グルメ・景色など）紋別市はオホーツク海沿岸のほぼ中央に位置し、人口約2万人の漁業を中心とした街です。

我が街はなんと言っても海の幸！！春の「毛ガニ」夏の「ほたて」秋の「さけ」冬の「たら」と四季折々の海の幸を楽しむことができます。また、市内「コムケ湖」では四季をとおしてバードウォッチングが楽しめる道内外からの愛好者が集まります。

流水砕氷船「ガリンコ号Ⅲ IMERU」は、迫力満点の流氷クルーズだけでなく夏にはフィッシングクルーズも楽しめます。

一年を通して楽しめる紋別！！皆様のお越しをお待ちしております。（幹事：佐藤嘉純）



紋別港ロータリークラブは1972年創立昨年度50周年を終え100年に向け今年度は新たな気持ちで第一歩を踏み出したところです。過去に田巻PG、小野PG2名を輩出、また鶴見誠一郎ガバナーエレクトが次年度にガバナーに推挙されます。次年度当クラブがホストクラブになりますので地区皆様のご協力ご指導よろしく願います。会員数が28名のクラブですが創立メンバー熊谷会員、若松会員2名、平均年齢66歳となってシルバーパワーでクラブ運営しています。毎年、年末家族同伴、年度末同伴例会開催コロナ禍の昨一年は中止、昨年は年度末同伴例会を縮小して開催しました。今年度はコロナ禍の収束を願って共に開催予定です。

（幹事：佐藤嘉純）

## 第1分区 稚内南ロータリークラブ

会長 貝森 好文 幹事 原 いづみ

訪問日 8月22日 会場 サフィールホテル稚内

### クラブ自慢

日本最北端の町稚内市の宗谷岬は、晴天の日はサハリン（樺太）を一望でき歴史的記念碑も多く沢山の旅行客が訪れます。また、ノシャップ岬は宗谷岬と対峙する岬で利尻、礼文島が展望でき、とても綺麗な夕日を見ることができます。

北海道遺産の北防波堤ドームは長さ427メートルもあり古代ギリシャ建築を彷彿させる斬新な外観となっております。宗谷岬牧場で生産される宗谷牛は市民に愛されるブランド牛で、又、水揚げ量日本一のミスダコのタコしゃぶはわからない名物として有名です。

稚内副港市場内には、老舗の鮮魚店が海産物やお土産、活蟹等を販売しており、また海鮮丼やお食事なども楽しんで旅行客や地元民に大人気のスポットです。

（幹事：幹事：原 いづみ）



3年ぶりに開催されたガバナー公式訪問は、多くの会員参加によりとても有意義な時間を久木ガバナーと共有することが出来ました。会長・幹事懇談会では、当クラブの課題を確認し、クラブ協議会では各委員長の抱負に共感と講評を頂きました。

例会では久木ガバナーの柔らかな発声から流れてくる卓話に静かに耳を傾け、懇親会では楽しく歓談させていただきました。当クラブは創立50周年を迎え、51年目を歩み始めました。

現在37名の会員数で、例会出席率も良く、会員同士の親睦も深く、団結力もあり積極的に活動を行っております。これからも地域を支えながら、楽しく奉仕活動を実践していきたいと思っております。（幹事：原 いづみ）

## 2024-25年度国際ロータリー会長に ステファニー A. アーチック氏が選ばれる



マクマリー (McMurray) ・ロータリークラブ (米国ペンシルバニア州) 会員であるステファニー A. アーチック氏が、会長指名委員会により2024-25年度国際ロータリー会長に選ばれました。アーチック氏は女性として史上二人目の国際ロータリー会長となります。対抗候補者が出なければ、9月15日に会長ノミネーとして宣言されます。

新型コロナウイルスの大流行、気候変動による災害、多くの地域での紛争など、世界が非常に大きな課題に直面する中で、これらの課題を乗り越えるためのビジョンとプランをロータリーが提供できると、アーチック氏は言います。

「危機的な課題を乗り越え、解決するためにロータリーのリーダーたちが取る措置は、組織を強くし、将来の出来事に対する組織の回復力を高めるもの」とアーチック氏。「このような重要なリーダーシップは、奉仕し、危機を解決するためにロータリアンが行動人として力を合わせるなら、それがライバル同士であっても、新しいレベルの協力を生み出します」

組織再編を優先することが極めて重要だと、アーチック氏は言います。

「ロータリーは200以上の国と地域で活動しています。ロータリアンが協力して奉仕や高潔性の推進、世界理解と親善、平和の推進に取り組む上で、地域差が及ぼす影響を理解し、それに対応することで、ロータリーはより効率的、効果的になる可能性を秘めています。そのことを認識することがとても大切です」とアーチック氏。

アーチック氏は、コンサルティングと研修を専門とするDoctors at Work LLC社の共同経営者兼最高執行責任者です。ペンシルベニア州立インディアナ大学でリーダーシップ学の博士号を取得。地域社会で数々の団体の理事を務め、Zonta InternationalやSons of the American Revolutionといった団体から表彰されています。

1991年にロータリー入会。ベトナムに赴いて小学校建設を援助したほか、ドミニカ共和国では浄水フィルタの設置を援助。複数のスラブ系言語を学び、ウクライナの新ロータリアンへのメンタリングやポーランドでのロータリー財団補助金プロジェクトの調整役もこなしました。

ロータリーでは、理事、財団管理委員、RI戦略計画委員長、財団100周年祝賀委員長を歴任。現在は選挙審査委員会と運営審査委員会の委員を務めています。ロータリー財団のメジャードナー、遺贈友の会会員。



第7分区 釧路東ロータリークラブ

# 千代ノ浦マリンパーク清掃活動

2022年9月10日(土)



ロータリー奉仕デー活動の一環として、釧路の南東部にある千代ノ浦マリンパーク清掃活動を行いました。



10:00の気温は22°Cの雲1つ無い快晴で、気持ち良い環境の中、会員にてゴミ拾いを行いました。



## 広報・地区IT推進について

(My Rotaryの有効利用を考える)



2022-23年度 R I 2500地区

地区広報・IT推進委員会委員長

**渡 邊 正 俊**

(北海道2500 ロータリーEクラブ)

こんにちは。2022-23年度の広報・地区IT推進委員会の委員長を仰せつかりました北海道2500ロータリーEクラブ所属の渡邊 正俊と申します。

ロータリークラブへ入会させて頂き、間もなく7年10カ月と、入会歴がまだまだ浅い会員です。

所属クラブが前述の通り北海道で唯一のEクラブという事で、トラディショナルクラブの皆様のロータリー経験とは少し違う経験をしておりますが、同じロータリアンとして懇意を深めさせて頂くと共に、いかなる場面においても、ご指導・ご鞭撻を頂けることを大変嬉しく思っております。

2022-23年度が開始されるに当たり、今年度の「広報・IT推進委員会」として次の事項について、地区研修・協議会において発表させて頂きました。

- ・ITを利用しましょう

新しい繋がり方が求められる時代に、我々ロータリークラブも新たな繋がり方を模索しなければなりません。

- ・ICTの利用状況を確認し、有効な利用について考えましょう

インターネットでの通信が手元の端末やウェアラブルデバイスにより、特別な通信手段ではなく、何時でも、何処でも、誰でも利用可能な通信手段です。その利用設備の構築や、利用方法の再確認をしましょう。

- ・ウィズコロナやアフターコロナでのオンラインツールの利用を考えよう。

第2500地区は、コロナ禍以降もオンラインツールでのコミュニケーションを推奨しています。通常例会にプラスして、オンラインツールを併用したHybridな例会を開催しましょう。

既にご対応されているクラブもいらっしゃると思いますが、その方法等を分区・地区単位で共有して、地区全体でのHybrid例会を推奨しましょう。

- ・広報は会員拡大の第一歩ですので、近しい方にロータリークラブの魅力やその活動内容を広報する。

まずは自分の所属するロータリークラブへ新会員が入会する事を「IMAGE（イメージ）」しましょう。

イメージする事により、次にはその具体的な方法を考えることができますと思います。  
 逆を言えばイメージできない事は実行に起こす事が難しいので、  
 先ずは一人で、更にはメンバーで集まって新会員が入会した後のイメージを持ちましょう。  
 そのイメージに沿った人物にお声掛けをして、入会への一歩としましょう。

以上の内容が、今年度開始時に発表させて頂いた活動方針をかみ砕いた内容になります。

具体的に動き出すために何個かアイデアを持っておりますので、広報・IT推進委員会のメンバーと共に今年度に形にできるようにしたいと思っておりますので、皆様どうぞ宜しくお願い致します。

次にMy Rotary (webサイト) の活用についてご案内させていただきます。

多くのメンバーからの声として、サイトの表示に時間がかかる (HPが重い) との声をよく聞きます。また、私自身の感想としても上記の印象を強く思っております。

また、登録においても「重い」イメージが面倒だというイメージに繋がってしまっており様に感じます。

しかし、考え方をシンプルにして見ると、下記の項目をクリアする事により、My Rotaryへの登録を進める事ができると思います。

My Rotaryへの登録に必要な事は、

- ①端末機器 (パソコン・タブレット・スマートフォン)
  - ②インターネット接続環境 (光インターネット、携帯通信やWifi環境など)
  - ③Eメールアドレス
  - ④登録の為の少々のお時間
  - ⑤登録すると言う意思 (気持ち)
- になります。

①～③については、多くの方がお持ちかと思えます。また④についてもスケジューリングは皆様されていると思えますので、お持ちの方が多いのかと思えます。

それではなぜ多くの方がMy Rotaryへの登録まで行けないかと言うと、圧倒的に「登録の意思」を持つ事が難しいのではないかと思っております。

思い返すと私もクラブ会長や幹事より「My Rotaryに登録した方が良い」「それに関してはMy Rotaryから出来ますよ」と言われても、なかなか二の足を踏んでしまう事が多かったと記憶しています。そんな中でも一念発起して登録をしてみると、自分自身のロータリー歴や寄付歴を確認する事が出来たり、会長・幹事年度には、クラブ内の登録業務などもMy Rotaryから時間や場所を選ばず確認や実行が出来る事が分かり、大変重宝させて頂きました。

利用方法は人それぞれで多種多様ですが、My Rotaryを上手く利用して多くのロータリアンの皆様が、2022-23年度も、より良いRotary Lifeを送れるようにアドバイスして行ければと思っております。

一年間ご協力を頂く事も多いかと思えますが、皆様どうぞ宜しくお願い致します。



## 平和は戦争の反対語ではない 戦争がなければ平和であるということではない 平和は愛である

ロータリー平和フェロースHIPチーム  
リーダー **東海林 勉**  
(遠軽RC)

2022年6月25日、第5回ロータリー平和センター・セミナー（10:00～11:30）と第20回ロータリー平和センター・年次セミナー（12:30～16:20）が国際基督教大学でハイブリット形式で開催され、オンライン参加しましたので報告をいたします。

ロータリー平和フェロー、ロータリー平和センターというものにあまり馴染みのない会員が大勢いるようで、当地区では認知度が低いと感じています。

「平和センター、平和フェローって何だろう」、「平和フェロー、平和センターというのは、なぜロータリーから出てきたのか」について、午前のセミナーで次のように説明がありました。

1905年、ポール・ハリスがロータリーを始めて、1917年、アーチ・フランクがロータリー財団を提唱しました。そこから二つの世界大戦があって、ポール・ハリスの提唱で基金が集まって、財団奨学生とか、あるいはポリオ根絶、などの事業をずっと財団はしてきました。

1980年代初め、平和の推進にロータリーがもっと力を入れるべきだというロータリーアンの要望が高まったことによって、平和推進のための常設フォーラムの設立を検討し、ロータリー財団はエバンストンから始まり、広島を含む世界各地で計10回にわたってロータリー平和フォーラムを開催しました。

ロータリーのリーダーたちは「ロータリーがポール・ハリスの名のもとに平和と紛争解決のための学校を開くときがやってきたのではないか。」

「新しい大学を設立するのは難しいが、既存の教育機関に学部やセンターを設置するのは可能だ」という考えのもとに、1999年4月、管理委員会は「平和と紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリーセンター」の創設を承認しました。

これが財団史上、重要な分岐点となりました。

平和と紛争解決に関する大学院課程のある世界の一流大学を調べ、7つのセンターの設置先となる8つの大学を選びました。（図参照）

その結果として、「修士学取得コース」による大学と、「平和に関する専門能力開発終了証取得コース」という二つのジャンルの大学ができました。

## ロータリー平和センター設置大学と新設地



2026年より第8個所目のロータリー平和センターが始動予定です。(図参照)

これはアメリカのオットー&フラン・ウォーター財団から1550万ドルの寄付により、中東あるいは北アフリカにロータリー平和センターが設立されることされることになりました。

ロータリー平和センターのある8つの大学の内、アジアで唯一となった国際基督教大学には2002年より修士号取得コースで毎年、最大10名の平和フェローが入学しており、1期から18期まで合計150名ほどが卒業しました。

コロナ禍が世界を覆い始めた2020年は大変厳しい状況下、国際的な国境をまたぐ事業であるだけに直接の影響を受けて、同年9月には第19期生は7名入学しましたが、1名辞退、2名が残留して2022-23年度へ。2022年6月、4名が卒業しました。

午後から第20回ロータリー平和センター・年次セミナーが開催され、オンラインで辰野克彦RI理事(当時)が挨拶され、その中で、6月8日、国際大会(ヒューストン)の閉会式でRI会長ノミニーのゴードンR. マッキナリー氏(スコットランド)が表題の「平和は戦争の反対語ではない。戦争がなければ平和であるということではない。平和は愛である」との言葉を紹介され、「ロータリーの目指すところは世界平和です。世界のロータリアンで、この平和センターのプログラムを支えていなければなりません」、と強調されました。

2022年度修了者4名からリアル及びオンラインで研究の発表があり、それぞれ質疑応答がありました。最後に修了証書が授与されました。

ロータリー平和センターとロータリー平和フェローの認識を高める良い機会でした。第2500地区からもロータリー平和フェローを誕生させたいと思いました。

## ポリオプラス小委員会について



ポリオプラス小委員会委員長 **佐野 弥奈美**  
(中標津RC)

今年度ポリオプラス小委員会委員長を仰せつかりました中標津ロータリークラブ所属の佐野弥奈美と申します。

さて今年度のポリオプラス小委員会では来たる10月24日のポリオデーに向けて準備を進めているところでございます。

今回は2510地区との合同開催をすることとなっており、2510地区の石丸ガバナー、長沢ポリオプラス委員会委員長、松倉公共イメージ向上委員会委員長、2500地区久木ガバナー、渡邊公共イメージ向上委員会委員長とともに、全道の各クラブのご協力のもと準備を進めております。

私にとって初めてのことでございますので、何をやっていいのか右往左往しながらの日々でございますが、全道の皆様にロータリーはもちろんポリオ根絶のための活動を知っていただければと思っております。

また、ロータリーカード推進委員でもありまして、先日もZOOMでのロータリーカードの研修もありました。

現在、カード申し込み方法は紙ではなく各カード会社のHPから申し込みができるようになっておりオリコカードの場合はQRコードからの読み取りも可能がそうです。

また、コンビニなどでのタッチ決済もできるとのことですと利用する場所が増えていると思います。既にオリコカード、ダイナースカードをお持ちの方でも申し込みは可能ですのでお勧めです。詳しくは、マイロータリーのHPに乗っておりますので確認してみてください。



## 1. 理事会と評議員会をハイブリッド形式で開催

8月23日に第35回理事会を対面とZOOMのハイブリッド形式で開催しました。第34回理事会は対面開催でしたが、昨今の感染者増加の状況を鑑み、今回はハイブリッド形式となりました。当日は、小沢一彦名誉理事長/役職理事候補者指名委員長と、全国から17人の理事、2人の監事が対面出席、オンラインの出席が14人で、計34人の出席となりました。若林紀男理事長が議長として進行役を務め、第1号～第9号の全ての議案につき、原案通り承認可決されました。

### 【第35回理事会の主な議案】

評議員後任候補者/理事・監事候補者/奨学金給与規定一部改定/2021年度事業報告/2021年度計算書類/2022年度収支予算書一部修正/2022年度専門委員選任 ほか

また、9月12日には第14回定時評議員会を同じく対面とZOOMのハイブリッド形式で開催しました。昨年9月の定時評議員会は新型コロナウイルスの影響により主にオンラインでの開催となりましたが、今回はハイブリッド形式での

開催となりました。当日は、全国から評議員12人、役職理事7人と監事1人が会場参加、16人の評議員と監事1人がオンライン参加しました。定款により、評議員会の議長は、出席評議員の中から選ばれることになっており、第2580地区の上山昭治評議員が議長に選出されました。

上山議長の進行で、報告事項として、①理事会決議報告 ②職務執行の状況報告③2021年度事業報告が資料に基づき説明され、続いて理事会から上程された「後任評議員の選任」「理事・監事の選任」「2021年度計算書類承認」など6議案が諮られ、全て原案通り承認可決されました。

評議員会での理事選任を受けて、同日付で第36回理事会書面決議が成立し、以下の役職理事が選定されました。

理事長	若林紀男氏 (2660)
副理事長	滝澤功治氏 (2680) 相澤光春氏 (2780)
常務理事	井原 實氏 (2770) 駒井英基氏 (2740)
常務理事	神野重行氏 (2760) 田中久夫氏 (2840)

## 2. ジャパンフェスティバルで米山をPR!

8月20日、21日、モンゴルにおける日本関連最大イベント、ジャパンフェスティバルモンゴル (JAPAN FESTIVAL IN MONGOLIA 2022) が国立遊園地のホワイトロックセンターで開催され、モンゴル米山学友会会長のウドワル・セデバザルさん (2010-12/下野上三川RC) をはじめとする13人の米山学友がブースを出展し、米山奨学金や学友会についてPRをしました。また、トブ県バヤンデルゲル郡にある学生寮に図書を寄贈する“図書館プロジェクト”のために本の寄付を募ったところ、多くの方が本を寄付してくださったとのことでした。

2022年は日モンゴル外交関係樹立50周年に

あたり、モンゴル日本センターとJUGAMO (モンゴル帰国留学生の会) の協力の下、記念事業として様々な文化イベントが開催されています。



### 3. まもなく米山月間資料が届きます (9/21 発送)

10月はいよいよ米山月間です。今年も米山月間資料を全国の皆さまへお届けします。

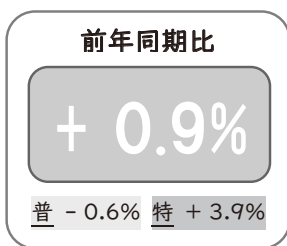
毎年恒例の『豆辞典』は、米山記念奨学事業についての情報がほぼ網羅されている小冊子。会員数分お送りしますので、1人一冊お手元にお持ちください。豆辞典を使って米山奨学事業を説明するためのパワーポイントは、9月中旬に当会HPで公開します。そのほか「クラブ米山記念奨学委員長の手引き（寄付マニュアル合

冊）」「2021年度事業報告書」「2021年度決算報告」を送付します。追加資料のお申し込みは、同封の「追加資料申込書」に記入の上、お送りください。



限定ネクタイ&スカーフの頒布チラシを同封しています！

### 4. 寄付金速報 — 10月は米山月間です —



8月までの寄付金は、前年同期と比べて0.9%増（普通寄付金:0.6%減、特別寄付金:3.9%増）で、約250万円の増加とな

りました。ここ数年での会員数全体の減少により、当会の普通寄付は減少傾向にあります。少しずつ状況が落ち着くにつれて、対面での例会開催など、これまでの日常が戻ることを期待しています。1年に1度の米山月間、今月もよろしく願いいたします。

### 5. スリランカの未来へつなぐ

8月10日、国際ロータリー第2620地区米山学友会会長の青山チャリットさん(2006-08/静岡日本平RC)が、同学友会を代表して母国スリランカ北部のアヌラダプラ・ヒドーガマにあるマダワラガマ・カレッジ小学校を訪問し、日本円で約15万円分の文房具を寄付しました。

同学友会にとって3度目となる教育支援ボランティアの活動先となったスリランカは今、歴史的な経済危機に直面しており、地方には経済的な理由から必要な文房具などを購入出来ない子供たちがたくさんいるそうです。そこで、スリランカ北部地方にある、生徒数155人の小学校の子供たちのために文房具を届けることにし



ました。ガソリン不足により現地までの道のりは非常に大変だったそうですが、喜んでいる子供たちの笑顔を見たら、それまでの苦労も吹き飛んだとのことでした。

青山チャリット会長は、「我々学友会にできることは限られていますが、その中でも小学校の子供たちに文房具を手渡すことができました。しかしスリランカには、医療機器の不足など、困っている子供たちがまだまだたくさんいます。今後もロータリアンの方々にご支援とご協力をいただきながら、可能な限りの支援をしていきたいと思っております」と述べました。



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会  
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F  
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp  
URL : http://www.rotary-yoneyama.or.jp/  
編集担当 : 野津(のづ)・長尾(ながお)



Rotary  
Region 1 & 2 & 3



コーディネーター  
**NEWS**

2022年10月号 No. 1

発行: Region 1 & 2 & 3  
ロータリーコーディネーター  
ロータリー公共イメージコーディネーター



## 世界ポリオデー (ジャパン) ポータルサイトの活用をお願い

第2地域

ロータリーコーディネーター補佐 **桑 澤 一 郎**

(茅野 RC)

「今年のポリオデーは、日本全国 (ZONE 1 A,2,3) で各クラブや地区が一斉にイベントや活動を行うことで、ファンドレイジングと公共イメージ向上に繋がりたい」という佐藤RI理事の強い思いを受け、RRFC、EPNC、RC、RPICが協力して、地区への協力依頼と広報を行うことになりました。

その一環として「WorldPoliodayJAPAN」というポータルサイトを6月に立ち上げ、ここを通じてポリオに関する必要な情報やクラブ、地区同士の情報共有の場を提供しています。

サイト内にあるコンテンツ (内容) は、「このサイトを見ればポリオについての理解や情報提供、共有ができる」という目的で、

- ①ポリオを「理解する」ための資料
- ②ポリオの「現状を知る」ための資料
- ③ポリオのことを「クラブ会員や関係者に説明する」ための各種資料
- ④クラブや地区での「活動計画を共有する」ための情報揭示
- ⑤「寄付を促す」ための情報提供
- ⑥フォトコンテストの案内
- ⑦ロゴの使い方ガイド

を内容として作成してあります。

既に今年のポリオデーは日が迫っておりますので、地区ガバナーや地区委員長、クラブ会長などに広くこのサイトを広報していただき、できるだけ多くのクラブや地区が世界ポリオデーにご参画いただくことはもちろんですが、次年度も同様の取り組みが予定されておりますので、次年度のためにも今から周知をお願いするものであります。

### 【World PolioDay JAPAN】 世界ポリオデー (ジャパン) ポータルサイト

Rotary  
Region 1 & 2 & 3



コーディネーター  
**NEWS**

2022年10月号 No. 2

発行: Region 1 & 2 & 3  
ロータリーコーディネーター  
ロータリー公共イメージコーディネーター



## ～ストーリーテリングの力～

第2地域

ロータリー公共イメージコーディネーター **服部 陽子**

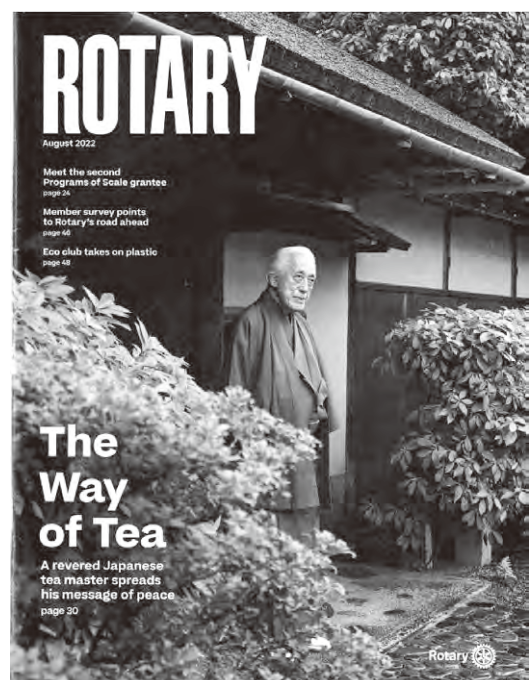
(東京広尾 RC)

「ビジョン声明が達成され、世界中の人びとがみんな笑顔で幸せになること」それは私たちロータリーが実現しなければならない大きな夢です。そのためには外に向けてロータリーを発信し、理解者を増やし、世界でよいことをする仲間の輪を広げていかなければなりません。それには私たち自身の感動の体験を語るストーリーテリングが効果的だと言われています。RPICになって公共イメージ向上について勉強した時、いいストーリーテリングが相手の心へのインスピレーションとなり、相手に行動を起こさせるパワーとなるのだと聞きました。それは一体どんなストーリーなのだろうか？と常日頃考えていた私に、ストーリーテリングとは何かを実感できる機会が訪れました。

それは8月号の雑誌「ROTARY」を手にした時です。8月号の表紙を飾っていたのは、裏千家の前家元、元RI理事、京都ロータリークラブ会員の千玄室氏のお写真でした。優しさと厳しさを兼ね備えた深い眼差し、和服で日本の緑の中に佇む凛としたそのお姿は、ご自身が歩まれてきた99年の人生を物語るインスピレーションそのもので、私はしばらくその表紙に見入っておりました。そして中を開くと、「PEACE THROUGH A BOWL OF TEA」と題した記事があり、ご自身の第二次世界大戦の特攻隊での体験や、茶道、そしてロータリアンとしての人生について、11ページに亘って書かれていました。

「戦友から託された命のためにも、私は忍耐強く、よく生き、長生きして、自分の運命を全うしなければならない。」と語られ、茶道とロータリーを通じて世界平和を訴えて生きる人生に大きな感動と感銘を受けました。この記事が世界中のロータリアンが読んでいるのだ！と思うと日本人としての誇りさえ感じました。

翌月9月号の「ロータリーの友」でこの記事を読まれた方は多いと思います。この記事は間違いなく世界中のロータリアンから見た日本のロータリアンのイメージを大きく向上するものであり、ストーリーテリングの真髄そのものであったと言えます。私自身この記事を読んで勇気と希望をいただき、「ロータリアンであってよかった。自分もこれからの人生をよく生きていかなければならない。」という思いを強くいたしました。



© 2022 Rotary International.

Rotary  
Region 1 & 2 & 3



コーディネーター  
NEWS

2022年10月号 No. 3

発行: Region 1 & 2 & 3  
ロータリーコーディネーター  
ロータリー公共イメージコーディネーター



## ウクライナ支援への感謝とご報告

第1地域

ロータリー財団地域コーディネーター

飯村 慎一

(宇都宮90 RC)

2022年6月5日、ヒューストン国際大会が3年振りで開催され、コロナウイルス感染の影響がある中、日本からは約500名弱の方が参加され、米国、フィリピンに次いで多い参加数でした。開会式では、恒例の国旗入場が行われましたが、ウクライナ国旗が入場するや否や、会員が総立ちとなり、会場は割れんばかりの拍手が鳴り止まず、又、その旗手は声援に応じて暫く壇上で旗を振り続けておりました。ウクライナ戦争後、世界のロータリアンが一体となり支援しようとして立ち上がりましたが、この会場で“心を1つにし(TOGETHER) 行動しよう(TAKE ACTION)”というロータリーのビジョンの一端を体験することができ、感動の瞬間でした。翌日、マッキナリーRI会長エレクトは、ウクライナのための災害救援基金への寄付が1,500万ドル(約20億円)に達したことに感謝の意を述べました。今年の3月から4月末までの僅か2ヵ月間で、これ程の多額の寄付が集まるロータリーの世界的ネットワークの凄さを、改めて認識いたしました。

9月にガバナーエレクト研修セミナー (GETS) が開催され、ロータリー財団管理委員の三木明氏が次の様に挨拶されました。「多くの方々にウクライナ支援のためにご寄付をいただいておりますが、その中のあるロータリアンの方をご紹介致します。九州(福岡)の方で、4月にウクライナのための災害救援基金のことを知り、直ぐに25万ドルを寄付していただき、アーチ・クランフ・ソサエティ(AKS)の会員になりました。円に換算しますと3,000万円以上となり、それも全額、その基金の寄付へ指定されました。心より感謝申し上げます。」為替レートは3月が1ドル116円、4月には122円と急激に円安に向かった時でしたが、その様な事は意とせず、ウクライナ救援のためご寄付をされました殊勝なロータリアンに頭が下がる思いでした。

この様に皆様のご支援により日本の寄付総額は334万ドル(約4億5千万円)となり、この数値は、世界の寄付総額1,500万ドルの約23%を占めております。日本の世界に対する会員数比率は7%前後ですので、これは日本のロータリアンが献身的にウクライナ救済に協力された結果の表れであります。心より感謝申し上げます。

これからも引き続き、ロータリー財団をご支援頂きますようよろしくお願い申し上げます。

国際ロータリー第2500地区

新入会員の紹介

第2分区 名寄ロータリークラブ



みつ はし ひで み  
**三津橋英実**

- 製材業
- 1956年10月3日生
- 8月4日入会

妻と一男一女で読書が趣味です

第2分区 名寄ロータリークラブ



さ と う あ つ と し  
**佐藤 篤俊**

- 電気事業
- 1966年8月12日生
- 8月5日入会

妻と三女で温泉巡りと家庭菜園が趣味です

第3分区 旭川西ロータリークラブ



お の よ う す け  
**尾野 洋介**

- 保険代理業
- 1981年9月25日生
- 8月23日入会

この度、入会させていただきました。わからないことが多く、学びながらとなりますが、どうぞよろしくお願ひいたします。

第4分区 遠軽ロータリークラブ



う え む ら り ょ う こ  
**植村 涼子**

- 居酒屋
- 1959年6月19日生
- 9月1日入会

夫と飲食店を2店舗経営しております。日々は修行の精神でありますが、さらにロータリアンの名に恥じないよう日々を過ごしてまいります。

第5分区 網走ロータリークラブ



こ ば や し か つ ひ こ  
**小林 勝彦**

- 税理士
- 1974年1月1日生
- 7月5日入会

会員の皆さんと共に社会の貢献と奉仕ため微力ながら頑張りたいと思います。

第5分区 網走ロータリークラブ



お ざ わ よ う へ い  
**小澤 陽平**

- 不動産賃貸業
- 1978年4月3日生
- 7月5日入会

地域社会に貢献する機会をいただいたことに感謝し、ロータリークラブ会員として学び、活動していきたいと思ひます。宜しくお願い致します。

第5分区 網走ロータリークラブ



つ だ あ つ し  
**津田 篤史**

- 配管工事
- 1972年9月3日生
- 7月5日入会

楽しんで活動したいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

第5分区 網走ロータリークラブ



ま す む ら か な こ  
**益村夏菜子**

- 測量業
- 1965年3月24日生
- 7月5日入会

愛を感じる事が多く、持つ事を喜びとして思ひます。どうぞ宜しくお願いいたします。

第5分区 網走ロータリークラブ



な か じ ま ち え み  
**中嶋知江美**

- 建築土木
- 1963年11月16日生
- 7月5日入会

会社と自宅を往復するだけの生活から抜出し、異業種の方々と接点ができれば素晴らしい何かに出会えるかも知れないと思ひ入会を決意しました。ご指導の程宜しくお願い致します。

第6分区 芽室ロータリークラブ



き く ち ふ み お  
**菊池 文夫**

- 製糖業
- 1962年2月24日生
- 7月1日入会

転勤に伴い7月に芽室RCに入会しました。前任地の美幌町では、2年間美幌RCに入会しておりました。しかしながら、まだまだ新入会員レベルですので宜しくご指導いただければ幸いです。自宅は十勝にあり、昨年と一昨年は専任赴任をしておりました。十勝在住は足かけ20年になります。無茶大食で自慢できるものではありませんが、今は40年前のオートバイをいじって遊んでおります。地域社会のため、社会奉仕のため専心努力する所存です。どうぞ宜しくお願い致します。

第7分区 釧路ロータリークラブ



こばやし ゆうすけ  
**小林 祐介**

- 損害保険
- 1974年10月18日生
- 8月25日入会

地域に貢献できるよう明るく活動します。ご指導のほどどうぞよろしくお願ひ致します。

第8分区 浜中ロータリークラブ



あかいし みえこ  
**赤石美枝子**

- 運輸業
- 1951年8月29日生
- 7月1日入会

先輩会員のご指導の下、ロータリー活動に参加させて頂きたいと思ひます。どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

第8分区 根室ロータリークラブ



やしろ かおる  
**八代 馨**

- 銀行
- 1976年2月12日生
- 8月23日入会

根室ロータリークラブの一員として、地域の人々や社会に貢献したいと思ひます。宜しくお願ひいたします。

第8分区 根室西ロータリークラブ



いと やりきかず  
**糸屋 カー**

- 自動車販売
- 1970年12月3日生
- 7月7日入会

引っ込み思案な性格ですが、ロータリークラブへ参加する事により、その理念や奉仕活動等を通して地域へ貢献出来る様に頑張ります。

第8分区 根室西ロータリークラブ



はやし ゆうじ  
**林 裕司**

- 飲食業
- 1970年4月28日生
- 8月4日入会

伝統と歴史ある根室西ロータリークラブに入会させていただきました。よろしくお願ひいたします。

ロータリー財団寄付者報告

第7分区 釧路北ロータリークラブ

おさない のぶとき  
**長内 信辰** 寄付月日 2022年9月14日  
寄付種類 MPHF +3

第8分区 根室ロータリークラブ

さとう ふみひこ  
**佐藤 文彦** 寄付月日 2022年8月24日  
寄付種類 PHF +3

物故会員



第3分区 旭川南ロータリークラブ

しみず てつや  
**清水 哲也** 〈名誉会員〉

2022年8月4日逝去 (享年95歳)

- |                     |                 |                 |
|---------------------|-----------------|-----------------|
| 1991年 9月入会          | 1991年 米山功労者(3回) | 2000年 MPHF(3回目) |
| 1995年 会長            | 1991年 PHF       | 2003年 MPHF(4回目) |
| 1998年 RI第2500地区ガバナー | 1997年 MPHF      | 2008年 MPHF(5回目) |
| 2016年 名誉会員          | 1999年 MPHF(2回目) | 2014年 MPHF(6回目) |



第8分区 浜中ロータリークラブ

まつむら なおひさ  
**松村 哲弥** 〈海産物卸売〉

2022年9月6日逝去 (享年91歳)

- 1968年 3月 創立会員として入会
- 1978年 会長
- 1999年 会長
- 2018年 創立50周年実行委員長

## 例会出席率及び会員数推移

2022年8月末報告

分 区	クラブ名	例 会 数	出 席 率 (%)	会 員 数			
				前月	当月	増減	女性 会員
1	礼 文	1	57.0	14	14	0	0
	利 尻	4	85.0	19	19	0	0
	利 尻 島	1	50.0	11	11	0	1
	天 塩	2	58.0	12	12	0	2
	豊 富	4	100.0	20	20	0	1
	稚 内	1	56.0	44	44	0	2
	稚 内 南	2	79.0	37	37	0	2
	計		69.3	157	157	0	8
2	美 深	3	91.3	23	23	0	1
	枝 幸	2	60.3	26	26	0	0
	名 寄	4	75.16	54	56	2	2
	中 頓 別	4	76.9	13	13	0	0
	士 別	5	85.12	43	43	0	1
	計		77.8	159	161	2	4
3	旭 川	3	67.74	61	62	1	0
	旭 川 東	3	-	31	31	0	0
	旭 川 北	4	81.40	43	43	0	0
	旭 川 南	2	-	28	28	0	0
	旭 川 西	4	84.89	50	52	2	5
	旭 川 東 北	0	-	16	16	0	1
	旭川モーニング	3	-	21	21	0	2
	旭 川 空 港	3	71.0	16	16	0	3
	美 瑛	4	55.4	28	28	0	0
	富 良 野	3	63.7	46	45	-1	3
	上 川	3	76.67	10	10	0	0
	2500REクラブ	4	-	21	21	0	3
		計		71.5	371	373	2
4	遠 軽	3	79.7	40	40	0	1
	紋 別	2	63.63	29	29	0	0
	紋 別 港	4	74.04	28	28	0	0
	中 湧 別	3	96.3	10	10	0	0
	興 部	5	73.33	15	15	0	0
	雄 武	4	69.7	12	12	0	0
	滝 上	4	82.1	14	14	0	1
	計		77.0	148	148	0	2

分 区	クラブ名	例 会 数	出 席 率 (%)	会 員 数			
				前月	当月	増減	女性 会員
5	網 走	4	70.95	52	52	0	8
	網 走 西	3	46.0	50	50	0	0
	美 幌	2	72.5	54	54	0	6
	北 見	3	73.462	57	57	0	5
	北 見 東	3	69.29	43	43	0	2
	北 見 西	3	79.0	62	61	-1	0
	清 里	0	0.00	28	28	0	0
	留 辺 薬	3	69.6	23	23	0	1
	斜 里	4	84.8	33	33	0	4
		計		62.8	402	401	-1
6	足 寄	-	-	30	30	0	1
	広 尾	2	57.89	19	19	0	0
	上 士 幌	3	80.0	13	13	0	0
	芽 室	2	75.0	22	22	0	1
	帯 広	4	63.2	82	87	5	6
	帯 広 東	2	72.5	40	40	0	2
	帯 広 北	2	48.38	62	62	0	2
	帯 広 南	4	71.8	64	64	0	7
	帯 広 西	3	100.00	87	85	-2	5
	音 更	3	71.4	42	42	0	5
清 水	4	-	19	19	0	2	
	計		71.1	480	483	3	31
7	釧 路	3	84.21	98	100	2	1
	釧 路 東	4	63.0	33	33	0	0
	釧 路 北	4	76.0	78	78	0	3
	釧 路 南	3	71.0	26	26	0	4
	釧 路 西	4	70.0	26	26	0	1
	釧 路 ベ イ	4	69.0	21	21	0	3
	音 別	3	69.0	15	15	0	0
	白 糠	3	66.7	10	10	0	0
	計		71.1	307	309	2	12
8	厚 岸	4	71.4	14	14	0	0
	別 海	3	50.0	11	11	0	0
	浜 中	3	86.3	13	13	0	1
	中 標 津	2	46.2	27	27	0	1
	根 室	3	54.0	34	35	1	0
	根 室 西	3	83.4	48	49	1	1
	弟 子 屈	2	66.7	19	19	0	2
		計		65.4	166	168	2
	総 計		70.8	2,190	2,200	10	105

第2500地区 全66クラブ	前月未会員数	当月未会員数	増 減	平均出席率
	2,190	2,200	10	70.8%
女性会員数	105	105	0	



記念講演



山口 真由氏  
信州大学特任教授、法学博士  
ニューヨーク州弁護士

2022-23年度 国際ロータリー第2500地区

# 地区大会

2022年10月8日(土)・9日(日)

旭川市民文化会館・アートホテル旭川

## 大会1日目 10月8日(土)

- ・記念ゴルフ大会／大雪山カントリークラブ
- ・RI会長代理・会長・幹事協議会／アートホテル旭川
- ・RI会長代理歓迎晩餐会／アートホテル旭川
- ・姉妹地区歓迎会／アートホテル旭川

## 大会2日目 10月9日(日)

- ・本会議(午前の部)／旭川市民文化会館
- ・本会議(午後の部)／旭川市民文化会館
- ・記念講演／旭川市民文化会館
- ・記念大懇親会／アートホテル旭川

Rotary



ホストクラブ：旭川西ロータリークラブ



2022~2023年度  
国際ロータリー第2500地区  
Rotary International District 2500

ガバナー事務局

〒070-0043  
旭川市常盤通1丁目 道北経済センタービル6F  
TEL: 050-5444-5129 FAX: 050-5444-5130  
E-mail: info@rid2500.com

Governor Office

〒070-0043  
1Chome Tokiwadori Asahikawa Japan  
Dohoku Keizai Center Building 6F  
PHONE: +81-50-5444-5129 FAX: +81-50-5444-5130  
E-mail: info@rid2500.com

<http://rid2500.jp/2022-2023/>

